

もんじゅ君がツイッターでもらった 福島からのおてがみ

こんにちは、ボク、もんじゅ君。福井の高速増殖炉だよ。
ふくいち君（福島第一原発）の事故にショックをうけて
「ああ、ボクたち原発ってあぶないんだな」って気がついたので。
ほかの原発フレンズと「はやくご隠居したいな」って思ってるよ。
そのいっぽうで福島のとたちは今どうしてるんだろう？って
いつも気になってるの。だからここで、ツイッターで寄せられた
「福島からのおてがみ」の一部をご紹介しますよ。

構成・文・イラスト=もんじゅ君



もんじゅ君 @monjukun

福島県敦賀市にすむ高速増殖炉。原発事故にショックを受け、
11年5月にツイッターを開始。ほのぼのとしたりと鋭い批評眼でたちまち人気者に。フォロワー数は2012年7月
現在9万6000人超。著書に「おしえて！もんじゅ君」「もん
じゅ君とみる！よむ！わかる！みんなの未来のエネルギー」など。
もんじゅ君公式サイト monjukun.com

おてがみ1

浪江のおばあちゃんちと 双葉の海の思い出

わたしの田舎、浪江のことと親戚たち。
小学生のころまで毎年夏は1ヶ月ほど浪江の祖母の家で過ごしていた。祖母と母と弟とわたし4人。
ほぼ毎日海へ出かけた。請戸か双葉の海。海で遊んだあとは大熊のプール。
ほぼ毎日海へ出かけた。請戸か双葉の海。海で遊んだあとは大熊のプール。
散々遊んだあと、その自販機で粒の入ったみかんジュースを飲むのが最高だった。
おばあちゃんはかき氷が大好きだから帰りにサンブラザでかき氷をお土産に買ったりもした。
あと、好きなのはケンタッキーとシュークリーム。先日その祖母が、避難先で米寿を迎えた。
本当はもう少し前だったけど、やっとお祝いをした。親戚中25人も集まってハワイアンズでお祝いをした。
まだ帰れない人も何人かいたけど明るく元気に見えた。
もうあの海もプールも、おばあちゃんちにもいけないのかな。



おばあちゃん、
88歳のお祝いおめでとうですだよ。
きれいな海が思い出のなかだけなんて
悲しいね…。ボクもいつかハワイアンズに
いきたいです。

おてがみ2

うさぎのメルのお墓参りがしたい

いちばんなんとかしてあげなければと思うのは、
放射線管理区域0.6マイクロシーベルト/時以上の家に住んでいることよ。らのことです。
せめて除染が終わるまで、安心して寝られる場所を提供してもらえないのかと…(*_**)
福島市の中心に信夫山という山があり、ウサギのメルが埋葬されています。
子どもが「メルのお墓参りに行ってないよな〜」というのですが、
3マイクロもあるんで遠くから眺めるだけです(T_T)
福島に生まれて、生きていることを、
誇りに思っしてほしいのだよ、こどもたち。



ふるさとって、傷つけられて
しまうことで、かえって向き合ったり
考えたりするものなのかもね…。
はやく、せめておうちの線量が
下がりますように。

おてがみ3

「無理してこないでね」



明日から1歳になる娘と主人といっしょに、
主人の故郷の福島にかえるよ。
娘ははじめておばあちゃんちにいけるんだ。
さっきね、おばあちゃんから
「放射能が心配なら無理してこないでね、大丈夫かい」って
お電話があったよ。
孫ははじめてあそびにくるのにね、
こんな心配をしないとイケないなんて。
こんな思いをする人は、もう増やしちゃいけないよ。



すごくやさしいおばあちゃんだね。
すてきだね。なのになかなか会えないなんて、
おばあちゃんのほうで遠慮するなんて、
悲しいですよ。

おてがみ4

福井県知事は 福島にきてみて



「経済経済、電気電気」っていうけど、
安心して暮らせなくなったところに経済活動はなりたないし、
誰もいなくなった町に電気なんかいらさない。
福島を捨て石にしないでほしい。福島から学んでほしい。
水や食品を県外から高いお金を出して取り寄せ、深呼吸もできず、
洗濯物を外に干すのをためらい、子どもが自然から遠ざけられ、不安に日々暮らしている。
わかってない。わかってないから再稼働。
福井県知事は福島に視察にきてほしい。ホームステイしてほしい。
どんな状況下で皆が生きているか実感できるから。



そのほかにもおてがみたくさん

どれもたいじな言葉ばかり。ありがとうございますだよ。
ぜんぶはご紹介しきれないから、
よろしければWEBでこちらもごらんくださいだよ。
「もんじゅ君に寄せられた福島おてがみのまとめ」
together.com/li/322855

そうだね。

なんにも解決していないのに、
再稼働しちゃった…。おなじ悲しみを
引き起こさないように、
ちゃんと学ばなきゃだね。



たくさんのひと言言葉を
ツイッター上で見えました。
親とふるさとの悪口は他人には
いわれたくないです。
このなんともいえない悔しさは、
わがんね人には
わがんねんだな。
もんじゅくんも
わがってねんたばい？

おなじように被災したのに、
線引きされて賠償金を
もらえる地域ともらえない地域。
人によっては憎む対象も変わる。
事故は「人間らしさ」すべてを奪う。
優しい気持ちをもった
福島人を返してほしい。

メディアでは
「福島＝原発事故」としか
とらえられていないような
気がして嫌です。
原発福島津波の
被災地にも
もっと目を向けてほしい。
まだ終わってなんか
いないんです。

福島でいえなかったこと。
福島にお手伝いにくくと、
「速くから自分たちのためにありがとう」と
いつてくれます。とんでもない。
わたしたち関東の人間の電力のために申し謝らない。

放射能がこわいって気持ちに
背中を押されて去年6月に結婚し、
郡山から引っ越ししました。
「逃げられる人はいいね」
ともいわれました。
あのときはつらかったけれど、
いまは幸せです。

避難先で大好きな
おじいちゃんが亡くなったよ。
ほんとうのお家とお墓は
警戒区域内にあるので、
おじいちゃんは亡くなってからも、
おばあちゃんと同じお墓に
入れないでいるよ。

両親の建てた、
まだローンの残る家が
半壊のまま。
斜めってるけど父と母は
いまも住んでる。
家と土地と地元での
長年の商売。
簡単に捨てて
逃げることはできません。

